

ルネサンス

〒207-0033
東大和市芋窪 5-1/06-5
TEL 042-567-4332
FAX 042-566-3488

中世の間に忘れられていたギリシャ・ローマの古典文化の復興を目指し、さらに人間の個性を重んじ、個々の能力を最大限に生かすよう努力する姿勢の事(イミダスより)今流に置き換えると、「今日、忘れられている古き良い習慣や道徳を取り戻し、今後の教育の中で個性や知性を最大限に引き出す教育や問題解決に向けて努力する姿勢」です。

関野たかなり 後援会
発行責任者
関野 たかなり

9月議会報告

特別養護老人ホームや東大和ケアセンターの債務負担行為について

質問:年間約1億円の補助金を負担しているが、臨時の財源確保として補助金引延しの考えは？
回答:考えはあるが、法人側や銀行などの問題もあるので、今は行なわない。
質問:行政は動きもせずに答えを出すがその様な考えは良くない！相手側の問題があるのは分かります。しかし逼迫した財政状況なのだから、担当者や市長が出向き話をするべきではないか？
回答:市の財政状況が一時的にでも落ち着くのであれば出向き話をする事をお約束します。
質問:補助金を出して市民福祉の為にベツ確保を行なっているが、補助金が終了しても協定書は有効なのか？
回答:行政としては、支払終了したからと言って白紙に戻す話ではないと認識しております。

芝中住宅の歩道改修

質問:芝中住宅ロ-5からイ-19までの歩道は建設当時から修復されていない。高齢者や児童などが凸凹になった石版につまずく等の話を聞いています。今後の歩道改修を考えて欲しい。
回答:明確には16~18年度予算編成の間で予定しているが、16年度予算で検討いたします。
質問:改修を行なう時にユニバーサルデザインなどの考えを盛り込んで行なって欲しい！行政の考えは？
回答:東京都福祉の町創り条例に伴い、車椅子・高齢者・歩行者の事を考えた舗装を心がけて考えています。

捨て看板の現状と対応

質問:東大和市として捨て看板条例などの設置は考えていないのか？
回答:当市としては市道でなく幹線道路に多くあるので条例設置は考えていない。
質問:市としてあまり多くないからとの観点ではなく、美観や教育への悪影響がなどの考えからの設置を！
回答:当市の捨て看板もこの頃増え始めている、美観や教育への影響もある為、今後の条例の設置・自治会や住民からの協力も含め検討課題として対策を練っていききたい。

6月議会で質問した内容のその後の進行

質問:リサイクルに対しての市民の意識を向上させる為「リサイクル推進都市宣言」などの考えは？
回答:市民意識は上がっているが、まだまだの様思う。今後市民意識向上のタイミングを見計らって考えたい。
要望:市民の意識が良い形で向上した時に直ぐに都市宣言が出来るよう今からの課題として準備して下さい。
質問:家の中での分別方法など、市民が工夫して行なっている分別方法などの提案募集は行なっていますか？いろいろ良い提案があると思いますので行なって頂き市民に広めるなどの考えは？
回答:市民からの意見は良いと考えます。機会があればお聞きしたいと思っております。
質問:ちよこバスの広告収入が収入源の課題となるが、広告募集の営業などは行なっているのか？
回答:商工会や西武バスに車内広告の募集をさらに強く要請しています。
質問:広告を掲載していない期間あいている場所に市報で募集している内容や事業などの情報を載せてみては？
回答:何度か載せています。庁内にも各課にお知らせはしています。要望があれば載せていく様にしています。
要望:ちよこバスは市の財産なので、開いているスペースをもっと有効的に効率良く利用してください。
質問:前回質問した多目的広場・学校校庭の夜間利用についてどの様に変わったのか？
回答:多目的広場の利用時間延長を行ないました。学校につきましては平成15年12月頃には19時までの延長を考えております。照明につきましては、財政問題もありますので今後の課題としていきます。
質問:生涯スポーツは医療費の削減効果(1円の投資は医療コスト3.2円の削減)とあるが市としての考えは？
回答:施設等新しく作るのは財政状況上難しいですが、今後多くの利用を得る為、今後の課題とします。

6月議会報告

市長3期目に当たっての今後の抱負

質問:市民サービスの向上を行なう上で、市民がたずさわる場所(課)の土日開放は考えているのか？
回答:現在、土日開放は行なっておりませんが、住民票関係は郵送や夜間警備員室でお渡しするなどのサービスを行いサービスの向上に努めています。
質問:サービス向上を図る為に市民の意見がもっとも重要だが、どの様に市民の意見を聞いているのか？
回答:自治体の担い手は市民です。市民本位の行政を行なう事は十分考えております。まずは検討委員会で行い、市民の方のご意見等につきましては、今後の検討課題にさせていただきます。
要望:検討委員会での方向性を出した後、必ず市民からの意見を伺ってください！(担当部長:うなずく)

ゴミの減量・分別・リサイクルの対応

質問:ゴミの問題は市民と一体となっていかなければならない問題と考えますが、自治会・町内会での話し合いや意見などは上がっているのでしょうか？
回答:意見や要望も頂き対応できるものは即対応しておりますし、検討しているものもございませぬ。自治会・町内会から出前説明会の依頼があれば、土日夜間関係なく説明会をさせてもらっております。
質問:ゴミの削減は、焼却費用の削減にもつながるが現在の資源回収量はどの位か？今後の対応は？
回答:回収量は4380トン22.5%です。焼却した場合7400万円掛かります。リサイクル率を上げればその分焼却費用が削減されます。只今、モデル地区を作り、ゴミに対する意識と方法を検討しています。

コミュニティーバス(ちよこバス)の運行経路と運行時間

質問:交通不便地域解消の為にちよこバスですが不便地域なのに路線がない・本数を増やして欲しい等市民要望を聞いていますが行政としての考えは？
回答:新路線の新設・本数の増便は財源や私バスの関係もありますので今後十分検討していきます。
要望:行政はすぐに財源が無いなどと言いますが、新しいバスを購入しろと言っているのではなく今あるものを使って増便(サービス向上)しろと言っているのです。その様な観点から考える様に要望します。

市民の余暇活動

質問:学校の施設の利用申込みの時、空白の部分があるが使用できない事等や利用できないと言われた日に学校に行く事と利用してない事が多いがなぜなのか？(学校教育で利用するならしょうがないが)
回答:学校行事での使用もありますので調査をした上で、今後その様な事が無い様指導していきます。
質問:学校行事の場合はしょうがないですが、後は必ず記載の徹底を行なってください。次に利用時刻が17時までだが社会人はその後の利用が多いが、ナイター設備などの考えは？
回答:今後、その様な利用が出来る施設にしたいと考えております。
要望:サッカーなどの大きなボールを使うスポーツであれば少ない照明でも出来ますので、今後の課題として考えてください。

情報管理 福祉 は時間の都合上質問できませんでした。詳細はホームページでも公開中！



発行者 関野たかなり

一言

毎年9月15日になると、わたくしの元後援会長「故内野秋雄」氏の言われた事を思い出します。「正々堂々と人生を歩み、相手を誹謗中傷などせず又相手を引き落とす事だけに狂騒する“政治屋”になるのではなく、真に市民の為に何をすべきかを考えなさい」と教えてくれた事を！

この言葉を私の信念とし、今後活動していきます。

関野たかなり

9月議会で提出された「議員提出議案」について反対討論をしました。
東大和市議会議員の報酬の特例に関する条例（h.16.4.1～h17.3.31まで）時限立法

反対討論の内容 市議会議員の報酬は、今まで定数削減など違う形であれ、いくどと無く削減されてまいりました。そして、今年行われた市議会議員選挙時点でも、市民そして候補者は、現在の報酬金額が定められていた上で行われていた選挙であります。わたくしは、議員報酬とは、議員がおこなう市政改革のための活動資金と考えています。さて、今回提出された議員報酬に関する条例の一部改正案、これは違う形であれ6月議会で提出されました。その時の内容は、議長・副議長・委員長の報酬の削減と言う内容でした。提出者の中には1名委員長がいるだけで、他は削減されない議員でした。そして今議会でも議員報酬に関する条例の一部改正案が提出されました。前回と違うところは「議員全ての報酬も約5%削減しよう」と言う一部改正案です。そしてもうひとつ大きな違いがありました。前回は改正後半永久的に持続する改正案だったにもかかわらず、今回は1年間だけと言うものです。提出者は自分達以外の報酬が削減される場合は永遠に行く、しかし自分の報酬が削減される場合は、1年間だけ！このような事が行われていいのでしょうか？この提出議案をみて私は思いました。この提出議案は、逼迫した東大和市の財政を立て直し、市民サービスの低下を防ぎたいと思って行っている削減ではない。市民に対しての人気取りやパフォーマンスの為の提出議案ではないかと。そして市民にたいして、「議員報酬を削減しようとしたが賛成者は誰々・反対者は誰々で否決されました」など伝える為のものだと。このような事をおこない市民のめさきをかえていいのでしょうか？わたくしから見ればたんなる、人気取りやパフォーマンスにしか聞こえません。このような、パフォーマンスで市民を軽視にするにも程がありません。しかしながら、市報ならびに新聞等で報道されたように、当市、東大和市は約20億円の財源不足・非常事態にあるのは事実です。東大和市の財政状況を考えるとまずは徹底した歳出、歳入の見直しをすべきと考えます。もしこの提出議案のとおり議員報酬のカットをしたとしても年間約900万、月額に換算すれば、一人平均約3万～4万の削減にしかなりません。先ほども話しましたが、議員の報酬は、市政改革のための活動資金です。私の考えは、この3～4万円を使い全国の市町村や民間企業にみずから出向き、より効率のよい仕組みやアイデアを勉強し、一人一人が活動する事のほうが、東大和市の行政運営や財政不足に役立と考えます。そしてこの本質を市民に説明する必要があるのではないのでしょうか。しかしながら、約20億円の財政不足はゆるぎない事実であります。このような事態になってしまったのも、いままで何年・何十年と行政にたずさわっていた理事者側や、行政の監視役である議員の責任でもあります。バブル崩壊から十数年、経済下降する事や地方分権社会・三位一体の改革が行われる事も分かっていたはず。同様にそれが行われればどの様になるかも分かっていたはずです。したがって、理事者は12年1月から15年3月までの間7%カット、職員は係長、課長、部長が12年4月から15年2月まで5%カットをし、さらに15年3月からは人事院から基本給の1,64%カットになっていると聞きます。しかしそれでも東大和市では何年にもわたって積み重なってきた約20億の財政不足、これらの状況は、前もって予測がついたはず。もしも、予測がつかなかったなどと言う議員や理事者が要るのならそのような方は必要ありません。もっと早い段階で理事者ほか議員が改革案を出し、解決していかなければならなかった問題だったのです。私も1年生議員ではありますが、この東大和市の行政にたずさわっている議員の1人として何らかの解決策を講じていかなければなりません。そして起こってしまった問題に文句を言ってもなんの解決にもならないと考えます。今議会で、市長からも発言がありましたが、「国が借金、赤字であるならば、総理大臣や国会議員の給料はもらえないはず。この緊急事態をなんとかしていきたい」と。ならばどの様な事をしなければいけないのか。私の考えは、第2回、第3回議会の一般質問でも述べてきましたが、私の政策のひとつでもある「民間的経営感覚」をもった行政運営が必要と考えます。民間企業であれば、財政不足は赤字と同じです。経営不振になった民間企業であれば社長・取締役・そして役員給与をカットするのが当たり前です。同様に、提出議案のような約5%のカットなどは、現在の経済状況を把握してないのでしょうか？提出議案同様1年間のカット(時限立法)をするのであれば、最大限、今の財政に貢献出来る提案が必要ははず。その上で、民間的経営感覚をもち、今一度、東大和市の経営を見直し、そして株主とも言える市民に、この責任について、真に理解を求め、時限立法として期間を限定するのであれば、市長ほか3役、そして全議員の報酬を50%カット・半分にすべきだと考えます。20億円に対して年間約900万円、月額約3～4万程度の財源確保をしたところで何の意味があるのでしょうか？真に東大和市の財政不足を思うのであれば50%カットをするべきです。50%カットすれば、年間約1億2000万円からの財源確保が可能になります。約20億円の財政不足に対し約900万円の財源確保をするより、約1億2000万円の財源確保を行うほうが、効果があるのは誰でもわかることです。わたくしは、50%のカットであればもろてをあげて賛成します。年間約900万。一人月額3～4万円の財源確保など、市民を軽視し、今の経済状況を全く把握していない、ただの人気取りやパフォーマンスにすぎません。真に逼迫した東大和市の財政を立て直し、市民サービスの低下を防ぎたいと思っているのなら、私の反対討論に賛同していただけたらと思います。以上の理由をもち、関野たかなりとしての反対討論とさせていただきます。

皆さんはどう思いますか？ご意見・ご感想お待ちしております。

市民の方から頂いた問題・質問にお答えします。

- Q. 第七小学校と芝中住宅口号棟の間の都道(3・3・30号線)はいつごろ完成するの？
A. 現在の計画では、17年度末までには完成し18年度頃から開通する予定との事です。
(なお新青梅街道から市道第547号線までの区間は、平成16年度末までに整備が終了する予定となっております。開放条件が整えば使用(開通)出来る見込みとの事です。)
- Q. 都道(3・3・30号線)の工事についての近隣住民への説明会を行って欲しいがいつごろ行ってくれるの？
A. 東大和市の担当者に頼んだところ、今東大和市として東京都に住民説明会などの要望をしているとの事でした。私も住民の一人として大至急の住民説明会の要望を担当課長に要望しているところです。今後も状況経過を聞きに伺いながら再度要望していきます。
- Q. 高齢者や小中学校の通学路だが安全対策は？歩道橋などの設置は？
A. 歩道橋の設置はしないとの事ですが、自動車優先の道路づくりではなく、歩行者優先の道路づくりを東京都に要望しているとの事です。
その他、東大和市より東京都への要望内容を幾つかお伝えします。
安全対策1・通学路については通学時間と通勤時間が一致することから、本路線を横断する際の児童・生徒の安全対策。
安全対策2・通学路となる市道と都道が交わる箇所に横断歩道や押しボタン式信号機の設置。
騒音対策・学校や団地と隣接することから、低騒音舗装などの配慮。
バリアフリー対策・高齢者・障害者の移動の支障となる段差の改良に配慮した整備。
などなど・・・
- Q. 空掘り川の橋の工事の時に、大型車両が団地内を出入りしていたが団地内の道路は大型車両が走行するので危険ではないのか？団地内を通らず新青梅街道側からのみに出来ないのか？
A. 団地内の道路は大型車両の通行に規制はありません。工事は基本的に新青梅街道側からの侵入を原則としているとの事ですが、工事の内容によりやむおえず団地内を通行する事考えられます。7小や5中の通学路又は住民の歩行道路でもあり、今後も橋の工事が行われるので、東大和市に対して団地内の進入がある場合は、前もって住民に説明又は通知をするよう担当課長に強く伝えました。

その他(3・3・30号線)について・・・
東大和市による「公共下水道管布設工事」が行われます。工事箇所は芋窪5-1238-1から蔵敷3-749-1(7小入口)までとの事です。車両の進入は芋窪5-1238-1側(7小入口は危険の為)からになります。但し、この場所は朝、通学路となっておりますので通行規制(6:30～8:30)がありますので規制解除後からの工事になります。東京都による「舗装工事」が行われます。舗装箇所は、(3・3・30号線)新青梅街道から空掘り川手前までです。この「舗装工事」は空掘り川手前までですので工事車両の出入口は新青梅街道からとなります。歩行者は、七森を迂回してください。
工事着工中、問題がある場合は、現場監督に直接お伝え下さい。伝えても解決しない場合は、関野たかなりまでご連絡下さい。

「関野たかなり後援会」入会案内

目的: 関野たかなり君の政治活動を支援し、元気で住み良い町づくりなど、市民生活の向上を目的とします。
活動内容: 見学会・研究会・座談会・親睦会などの開催や機関紙・その他印刷物の発行・関係方面への宣伝活動・その他目的達成に必要な事業
会員条件: 目的・活動に賛同し関野たかなり君を応援したい方
入会方法: 電話(24時間いつでも留守番電話になっています)でお名前・電話番号・住所をお伝えください)
その他、FAX・メールにてご連絡ください。後日連絡後、入会書などをお持ちいたします。

このレポートは、東大和全域に配布しています。本紙へのご感想・ご意見・地域に関する問題・疑問・投稿など気軽に連絡ください。
Tel 042-567-4332
Fax 042-566-3488

メールアドレス
mail@sekino-takanari.com

〒118-0101